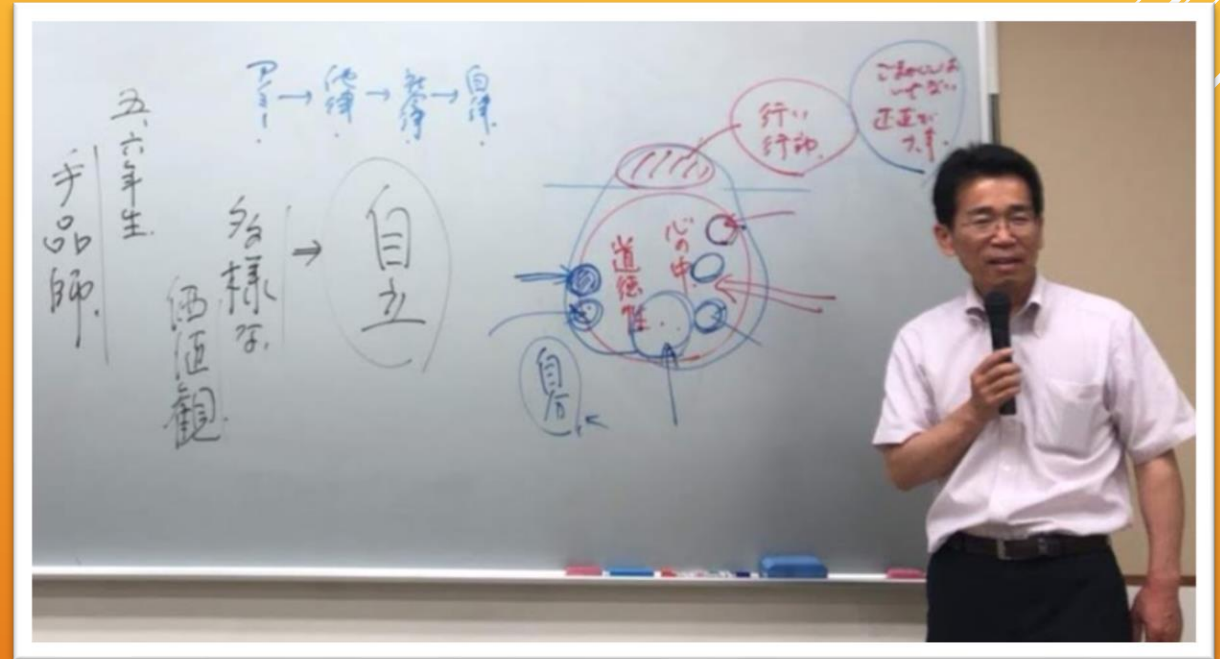


これからの道徳教育で家庭で求められること

6月8日、本校で畿央大学教授、島恒生先生を講師にお招きし、本部町教育委員会主催のPTA道徳教育講演会が開催されました。演題は、「これからの道徳教育で家庭に求められること」で、今年度より小学校で実施されている

「特別の教科 道徳」や「家庭で大切にしたいこと」などについて、ユーモアを交えながらわかりやすくお話をして頂きました。



家庭で大切にしたいこと

- 子どもには、必ず力がある。それを引き出すには、子どもの力を信じること、
- 子どもが絶対的な安定を感じる事が大切。（コーチング、ポジティブ心理学の考え方を大切に）
- できていなことではなく、できていることに目を向ける。ポジティブ思考の大切さ。
- 結果ではなく過程をほめる。立ち上がったことも「自信」に。
- できるようになった自分をイメージさせる。努力すると超えられる目標を、一緒に考え、達成させ、共に喜ぶ。
- 集団で役割を与え、果たさせる。
- 学校での道徳科の学習を子どもとの話題にする。